

定期的に受けましょう 各種検診

検診名	内容	対象	自己負担	会場・検診体制	実施期間
歯周疾患検診	問診、口腔内診査、 歯科保健指導	今年度中に40、50、60 歳になる方	無料	指定歯科医療機関 での個別検診	12月末日まで
30歳代健診	身長・体重・腹囲測 定、血圧、血液検査、 尿検査、診察	今年度中に30～39歳に なる方で、健診を受ける 機会のない方	1,000円	県産業保健センタ ーでの個別健診	11月末日まで
乳がん検診	問診・視触診・マ ンモグラフィ	40歳以上の女性 (昭和50年4月1日以前 生まれ)		保健センターでの 集団検診	11月7日まで
子宮頸がん検診	問診・視診・細胞 診・内診	20歳以上の女性 (平成7年4月1日以前 生まれ)	500円	指定医療機関での 個別検診	12月末日まで
前立腺がん検診	問診・血液検査 (PSA検査)	50歳以上の男性 (昭和40年4月1日以前 生まれ)			
胃がん検診	問診・バリウム検査	40歳以上 (昭和50年4月1日以前 生まれ)		保健センターでの 集団検診	11月7日まで
大腸がん検診	問診・便潜血2日法				11月20日まで

※乳がん検診と子宮頸がん検診は、2年に1回、検診対象となります

申込方法 保健センターへ電話で申し込みください。

問 保健センター (☎2010)

ペットを飼っている皆さんへ ～人とペットが仲良く暮らすために～

最近、市民の方から犬や猫のふん、鳴き声、放し飼いや赤ちゃんの無責任な放置による苦情が多く寄せられています。ペットは飼い主を和ませるとも愛らしい存在ですが、生活する上では守るべきマナーがあります。

犬の飼い主さんへ

■愛犬の登録をしましょう

犬は、生後91日以上になったら登録が必要です。また、狂犬病の発生を防ぐため、年1回予防注射を行うことが義務付けられています。

■トイレマナーをしっかりと

散歩に行くときは必ずスコップと袋を持って、ふんを持ち帰りましょう。

■しつけをしましょう

ほえ癖やかみ癖などで周囲に迷惑を掛けないように、しっかりしつけをしましょう。



猫の飼い主さんへ

■屋内飼育をしましょう

猫は飼い主の知らないところで、ふん尿などの迷惑を掛けていることがあります。できる限り屋内飼育に努めましょう。

■首輪と名札を忘れずに

飼い猫であることを示すために、飼い主の電話番号や名前を書いた名札を猫の首輪に付けましょう。

■不妊・去勢手術をしましょう

飼えなくなって捨てられてしまう不幸な命を増やさないために、不妊・去勢手術をしましょう。



問 環境課 (内線252)